

問1 音がつたわるとき、音をつたえているものはどのようになっていますか。

問2 <sup>たいこ</sup>太鼓（たいこ）をたたいて大きい音を出したとき、<sup>たいこ</sup>太鼓の皮のふるえ方はどうなっていますか。

問3 ものから音が出るとき、そのものはどのようになっていますか。

問4 かがみではね返した日光をかべに当てたとき、日光が当たったところの様子はどのようになりますか。

問5 出ている音を止めたいとき、どのようにすればよいですか。

問6 かがみではね返した日光を重ねる枚数を、<sup>まいすう</sup>3枚から<sup>まい</sup>5枚に<sup>まい</sup>増やすと、<sup>ふ</sup>当たっている場所の明るさと温度はどう変化しますか。

問7 音をつたえているもののふるえを止めると、音はどうなりますか。

問8 <sup>がっき</sup>楽器（がっき）から小さい音を出したいとき、もののふるえ方はどのようにすればよいですか。

問9 虫めがねで日光を集めるとき、日光が当たる明るい部分の大きさを小さくしていくと、その部分はどのようになりますか。

問10 かがみを使ってはね返した日光は、どのように進みますか。

問11 虫めがねを使って日光を紙にあてるとき、紙にあたっている明るい部分の大きさをかえるためには、何をかえればよいですか。

問12 虫めがねと紙のきよりをいろいろとかえると、紙にあたっている日光の明るい部分はどのようになりますか。

問13 かがみではね返した日光を<sup>お</sup>日かげに置いた温度計に当てると、温度計の目もりはどうなりますか。

問14 虫めがねを使って日光を1つの場所に集めると、日光が当たった部分は、まわりのほかの部分とくらべてどのようになりますか。

問15 かがみではね返した日光を、日かげのかべに当てるとき、光の通り道はどのようになっていますか。

問16 かがみではね返した日光を、同じ場所にたくさん重ねて当てると、当たっている場所の明るさと温度はどうなりますか。

## 答え合わせ・解説 No.4

問1	答え ふるえている	音がたわるとき、音をつたえているものはふるえています。
問2	答え 大きくふるえている	大きい音が出るときは、音を出しているもののふるえが大きくなります。
問3	答え ふるえている	ものから音が出るとき、そのものは細かくふるえています。
問4	答え 明るくなり、温度が高くなる	かがみではね返した日光が当たったところは、光が当たることで明るくなり、温度も高くなります。
問5	答え もののふるえを止める	もののふるえを止めると、出ている音はとまります。
問6	答え さらに明るくなり、さらに温度が高くなる	日光を重ねる枚数 <small>まいすう</small> を増やす（たくさん重ねる）ほど、当たっているところはより明るくなり、より温度が高くなります。
問7	答え つたわらなくなる	音をつたえているもののふるえを止めると、音はつたわらなくなります。
問8	答え ふるえを小さくする	小さい音が出るときは、音を出しているもののふるえが小さくなります。
問9	答え さらに明るくなり、あつくなる	虫めがねで集めた日光の明るい部分を小さくするほど、その部分は明るくなり、あつくなります。
問10	答え まっすぐに進む	かがみではね返した日光は、曲がったりせずまっすぐに進む性質 <small>せいしつ</small> があります。
問11	答え 虫めがねと紙のきより	虫めがねと紙のあいだのきよりをかえると、日光が当たっている明るい部分の大きさをかえることができます。
問12	答え 明るい部分の大きさがかわる。	虫めがねと紙のあいだのきよりをかえることで、日光が当たっている明るい部分の大きさがかわります。
問13	答え 上がる	はね返した日光が当たるとその場所の温度が高くなるため、温度計の目もりは上がります。
問14	答え まわりよりも明るくなる	虫めがねで日光を集めると、日光が当たった部分はほかの部分よりも明るくなります。
問15	答え まっすぐな線のようにになっている	はね返した日光はまっすぐに進むため、かべに届くまでの通り道 <small>とど</small> もまっすぐな線になります。
問16	答え 明るくなり、温度が高くなる	はね返した日光をたくさん重ねて当てると、当たっているところは、より明るくなり、より温度が高くなります。